

## (参考) 特定非営利活動法人 西日本自然史系博物館ネットワークの概要

団体名称 特定非営利活動法人西日本自然史系博物館ネットワーク

所轄庁 大阪府 法人認証年月日 2004年04月27日

理事長 山西良平(大阪市立自然史博物館 館長)

理事長代行 中瀬 勲(兵庫県立人と自然の博物館 副館長)

理事 高橋啓一(滋賀県立琵琶湖博物館 事業部長)ほか3名

会員 2010年末現在 52組織から114名が参加(うち22の博物館が館として加盟)

事務局 大阪市東住吉区長居公園1番23号大阪市立自然史博物館内

事務局長 波戸岡清峰 hatooka@mus-nh.city.osaka.jp Tel. 06-6697-6221 Fax 06-6697-6225

ホームページ <http://www.naturemuseum.net/>

目的 「本法人は、21世紀の日本における自然史系博物館が社会に果たすべき役割の重要性と潜在的可能性を再認識し、自然史系博物館を活用した市民学習の支援、自然科学の振興、自然環境管理に必要な基礎情報の収集と研究、博物館と諸機関・諸団体との広汎な連携の構築といった諸課題を推進するとともに、併せてまちづくり、国際交流及び情報化社会の発展にも寄与することを目的とする。また、これらを実現するため、博物館関係者および市民による活動を支援し、経験と成果を蓄積する。」(定款第3条より)

### 活動の種類

社会教育の推進を図る活動 まちづくりの推進を図る活動 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 環境の保全を図る活動 国際交流の推進を図る活動 子どもの健全育成を図る活動 情報化社会の発展を図る活動 科学技術の振興を図る活動 前各号に掲げる活動を行なう団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

### 主な事業

S-NET・GBIF事業(文部科学省・国立科学博物館委託事業)への参加、学芸員のための技術講習会、小規模博物館や地域の施設・NGOの連携支援、展示リニューアルプランの評価、教育キットの評価・開発、友の会の交流事業、出版事業

### 今後検討している事業

共有資産の有効活用(自然関連の映像素材)、共同地域研究、標本救済ネットワーク

### 沿革

**2000-2002年**(平成12-14年)文部科学省(文部省)科学系博物館活用ネットワーク推進事業として環瀬戸内地域(中国・四国地方)自然史系博物館ネットワーク推進協議会を結成、域内の館園の連携組織を構築。後継組織として環瀬戸内地域自然史系博物館連絡協議会(仮称)を検討。**2003年**(平成15年)3月5日NPO設立準備会。**2003年**(平成15年)9月10日 西日本自然史系博物館ネットワーク設立総会 **2004年**(平成16年)4月27日NPO法人として認証

関連図書:『自然史博物館—「地域の自然」の情報拠点』2004年高陵社書店